

# 平成29年度 菊池市立戸崎小学校学校版環境ISOへの取組 概要報告

## 身の回りの環境について考え、行動する子どもを目指して

### 1 はじめに

本校は、全校児童58名の学校である。鞍岳、八方ヶ岳を望む平地に位置し、菊池川の恵みを受け、清らかな水の流れる井手、稲穂の揺れる水田に囲まれた中で、子どもたちは学校生活をのびのびと送っている。



環境ISOの取り組みも今年度で11年目になる。これまでに続けてきた活動をもとに、「自然委員会」を中心に、全校児童の環境への意識を高め行動の日常化を目標に活動している。

### 2 宣言

#### (1) 児童

- ①水を流しっぱなしにせず、節水します。
- ②使わない電気を消し、節電します。  
(切り忘れ0)
- ③物を大切に使い、ゴミを減らします。  
(月ごとの減少)
- ④牛乳パックなどのリサイクルをします。  
(前年度実績以上)
- ⑤花を育て、花いっぱい为学校にします。
- ⑥草取りやゴミ拾いを進んでします。
- ⑦使ったものは片付け、身のまわりを整理します。
- ⑧環境について勉強したり、周りの人にも呼びかけたりします。

#### 学校版環境ISO宣言 戸崎小学校 児童版



- ①水を流しっぱなしにせず、節水します。
- ②使わない電気を消し、節電します。(切り忘れ0)
- ③物を大切に使い、ゴミを減らします。(月ごとの減少)
- ④牛乳パックなどのリサイクルをします。(前年度実績以上)
- ⑤花を育て、花いっぱい为学校にします。
- ⑥草取りやゴミ拾いを進んでします。
- ⑦使ったものは片付け、身のまわりを整理します。
- ⑧環境について勉強したり、周りの人にも呼びかけたりします。

#### (2) 職員

##### 今年度の重点取組の内容

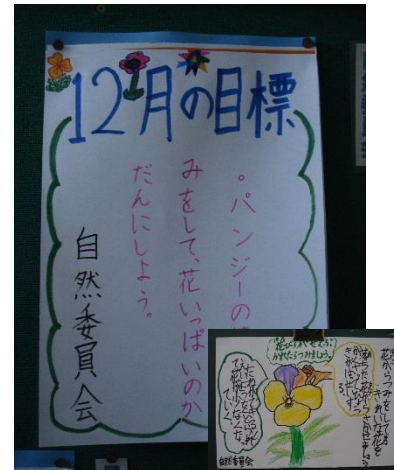
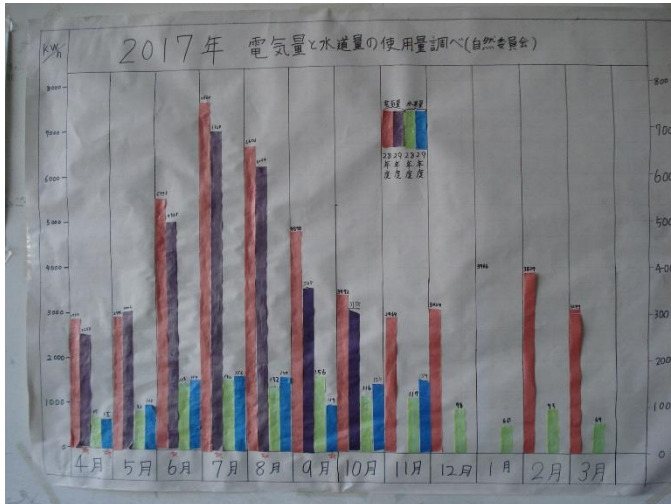
- ①紙の消費を抑え、校内では裏紙などを使用し節約します。(昨年度比5%減)
- ②PTAとともに牛乳パック等の収集活動に励みます。(前年度実績以上)
- ③照明やOA機器のスイッチをこまめに切ります。(前年度実績以上)
- ④学校便り・PTA新聞等で、保護者・地域住民に本活動への理解と協力を呼びかけていきます。(学期ごとによびかけ)

#### 学校版環境ISO宣言 戸崎小学校 職員版

- ①児童のクリーン活動、リサイクル活動、自然体験活動などを積極的に支援します。
- ②校舎、校庭の美化作業、美しい学校作りに努めます。
- ③紙の消費を抑え、校内では裏紙を使用し節約します。
- ④PTAとともに牛乳パック等の収集に努めます。
- ⑤照明やOA機器のスイッチをこまめに切ります。
- ⑥EM発酵液によるプールの浄化など環境に優しい取組に努めます。
- ⑦学校便り、PTA新聞などで、保護者・地域住民に本活動への理解と協力を呼びかけていきます。

### 3 行動

宣言項目を受け、今年目標に向けて「自然委員会」を中心に活動している。宣言項目や目標を校内に掲示し、全校児童の意識を高めるとともに、「自然委員会」で節水・節電のポスター、電気量や水道量のグラフなどを作り、校内に掲示した。



ポスターをスイッチの近くに貼ったり、各月の電気量や水道量を、前年度と視覚的に比較しやすいように棒グラフ化したりすることで、節電・節水の意識が高まるように工夫している。

### 4 具体的な取組

#### <児童宣言を中心にした取組>

- ① 水を使えばなしにせず、節水します。



水を出す量を考えたり、コップに水をくんでうがいをしたり、バケツの水でぞうきんを洗ったりするなど、節水に心がけています。

- ②使わない電気を消し、節電します。



自然委員会や日直・電気係が毎日心がけて、使わない電気は消したり、友だちに呼びかけたりしています。

- ③物を大切に使い、ゴミを減らします。



裏紙や包み紙等を再利用できるように、印刷室にコーナーを設け、活用をしています。

- ④古紙、牛乳パックのリサイクルをします。



牛乳パックのリサイクルや古紙、ダンボールなども家庭に呼びかけ収集に努めています。

- ⑤花を育て、花いっぱいの学校にします。



各学年や自然委員会で花を種から育てます。育った苗は、花壇やプランターに植えかえたりしています。

- ⑥草取りやゴミ拾いを進んでします。



朝や昼休みの時間、花壇や畑の草取り、野菜のお世話・収穫など進んで活動する児童を育てます。ごみ拾いも進んで行います。

⑦使ったものは片付け、身のまわりを整理します。



縦割り班の掃除を行い、学校を美しくしようという意識を高めています。

⑧環境について勉強したり周りに呼びかけたりします。



総合的な学習の時間では、ホタルプロジェクトや水俣に学ぶ肥後っ子教室を生かし、川の生物や汚れ具合の調査、森林教室、水の学習などを実践し、環境問題について理解を深めています。また、米作りを通じた環境との関わりなども学んできました。

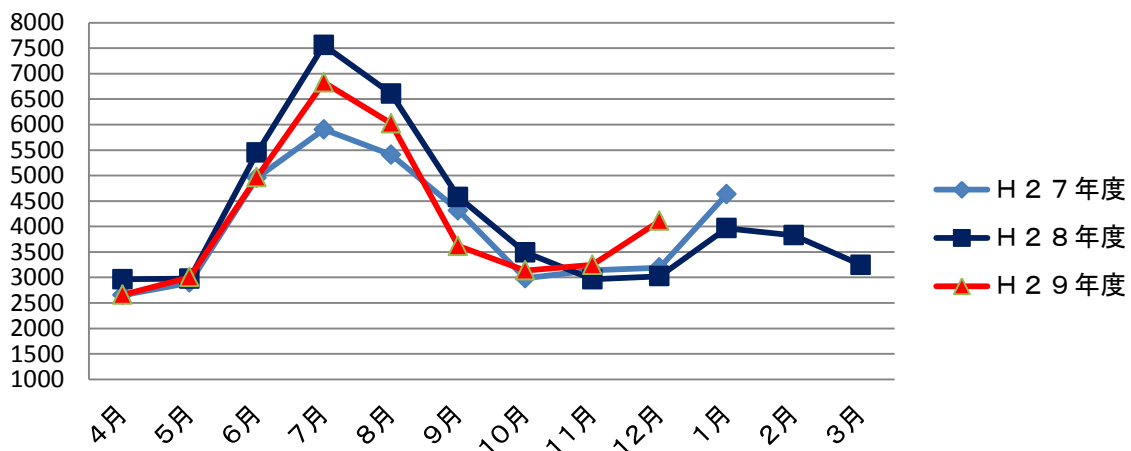
花壇だけでなく、一人一鉢でパンジーとチューリップの球根を植え、来年度入学児童を迎える準備をした。それまでは、自分で花殻摘みなどのお世話をしていく。使用済みの土も土置き場でリサイクルして再利用できるようにしている。

自然委員会による環境集会を開いて、ゴミの分別や環境マーク等への関心を高める取組をしてきた。



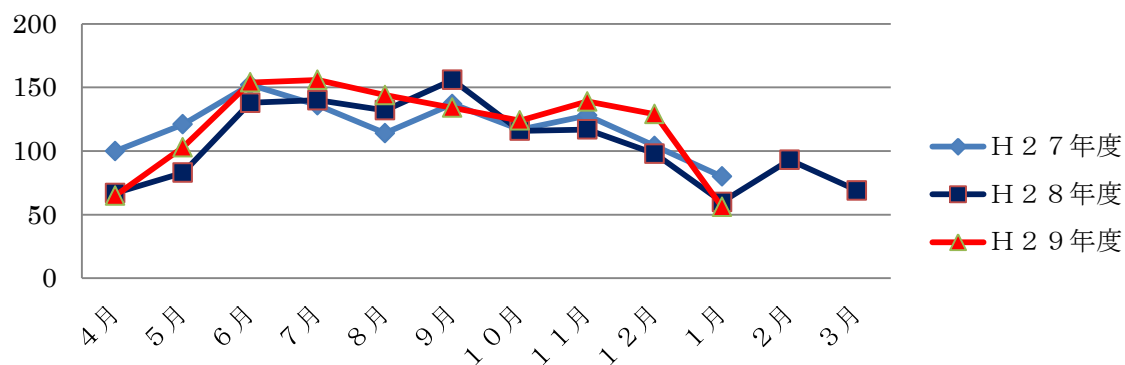
## 5 記録

### 使用電気量比較(kw/h)





## 使用水道量比較 (m<sup>3</sup>)



### <考察>

○使用電気量の比較では、12月までの記録において、ほとんどの月で昨年の使用量を下回ることができた。こまめに節電を意識して休み時間や放課後などの無駄な使用を押さえてきた成果が出てきた。エアコンの使用も扇風機やストーブとの併用で多少押さえることができた。

○使用水道量の比較では、1月までの記録において、前年とほぼ同等の使用量であった。歯磨きや掃除時の無駄遣いをしない水の使い方などが定着しており、季節に関係なく継続した節水意識が身についてきていると感じる。

## 6 見直し (成果○と課題△)

### (1) 児童

○節電・節水の声かけは、学級でも日直や係の仕事として取り組まれており、教室等の電灯の付けっぱなしや水道の無駄遣いは少ない。歯磨き時のコップ使用や雑巾のバケツ洗いなど定着している。花壇の整備や花の移植、お世話など進んでよくやっている。運動場の草取りなどは、委員会の呼びかけにも沢山の児童が応えてお手伝いをするなど、環境美化に寄与する意識が高まっている。

○菊池市のホテル王国プロジェクトの取り組みも3年目を迎え、3・4年生を中心に活動し、調べ学習だけでなく飼育から放流までを体験してきた。ホテル観賞会も恒例となってきた。5年生を中心とした米作りを通した環境学習も継続している。

△縦割り班でのボランティア活動も随時実施しているが、更なる自主的な活動となるよう今後も継続して取り組んでいきたい。

### (2) 職員

○職員間の連絡事項等は裏紙の使用や両面刷りの意識が定着している。環境整備にも職員と児童が協働し、率先して取り組んでいる。

△さらに公務の効率化を図り、節電に関して無駄な使用についてさらに共通認識を持ち徹底していきたい。

### (3) 家庭

△学校での取り組みなど、学習発表会等を活用して積極的に発信していく。